

広報

発行・編集 北浦村役場 ☎311-17 行方郡北浦村山田2564-10 ☎0291(5)2111

きたうら

No. 286

平成元年 7月号



荒ぶる神
山田祇園祭

7

1989 / july

- 第3回先進農家の経営技術発表会
- 特別講演「集約野菜畑の土壌管理と微生物」
- 参議院通常選挙の結果
- 住宅防音工事一補助対象区域が拡大
- 味自慢・腕自慢一手焼きせんべい「榎家」
- ふるさと歴史散歩―「芭蕉句碑をたずねて」
- お知らせ

7月29、30日、恒例の山田祇園祭が行われました。山田祇園は八坂神社を祭る祭礼ですが、八坂神社の祭神は牛頭天王。それに田の神である素鳴命すさのうのみことが習合し、荒々しい祭りとなったものと伝えられています。

29日の宵祇園では、社殿に納められていた神輿を若衆が扉を壊して引き出し、天王宿通りを練り歩きました。この神輿振りには、荒々しいほど良いとされ、壊れるばかりの神輿振りに見物人も歓声をあげていました。

農業は自分たちの気持ちだけで きる職業。だからこそ嫌なところ は改善して自分に合った方向で能 率良く行いたい

発表者
内田 俊夫さん(両宿)
野村 昇さん(行戸)
井川 清美さん(内宿)
塙 朝雄さん(小貫)

第三回 先進農家の経営技術発表会から

酪農経営

牛はアカ一升、牛乳一升

両宿
内田 俊夫

第三回を迎えた先進農家の経営技術発表会が七月一日、北浦村役場会議室で開催されました。

今回は、酪農、大規模畑作、施設園芸などの分野から発表がありました。特に女性の立場から農業に対する取り組み方や家庭の様子を発表された井川さんの意見は参加者の人々の共感を博しました。

また、農業研究センターの掘先生による「集約野菜畑の土壌管理と微生物」という特別講演も同時に開催されました。

私が酪農に取り組んだ動機は、昔から家で酪農をやっていたことと、牛が好きだったことです。直接のきっかけは、五年前に母が倒れたことで、父一人では経営が成り立たず、家に帰って来ました。それまでは土木関係の仕事で全国をまわっていました。その仕事で蓄えたお金で乳牛を八頭増やしました。跡取りなので、いずれは家に帰らねばと考えていました。そして、牛はいつでも売れる経済動物なので、増やせるだけ増やしたいと考えたからです。



▲ 内田俊夫さん

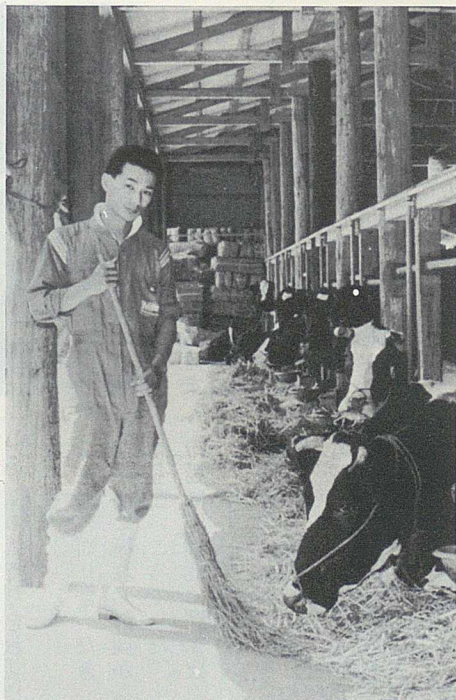
私が酪農に従事するようになってからは、雌牛が生まれれば全部残し、三年かけて搾乳牛に仕上げました。

酪農を経営して一番困ったことは、乳脂肪、無脂固形分、そして体細胞数、細菌数の規定が非常に厳しくなってきたことです。一昨年の二月から四月の二カ月間、体細胞や細菌数が多すぎて牛乳の出荷量の三分の一が出荷できず、毎日百キログラム、約一万円分を捨てていました。その間、スモールを売ったり、繁殖牛を売ったりして生活を維持してきました。本当はそのとき酪農をやめたいとは思いましたが、父が続けたがったので続けることにしました。

その年、組合員の仲間からホルメスの肥育をやらないかというお話があり、始めることにしました。搾乳牛の乳質検査もし、病状の悪い牛をなおし、出荷できるようにしました。給与技術、搾乳技術の改善ができたからです。餌屋さんのメニューで餌をやるようになってからは、乳がたくさん出るようになり、乳質も良くなりました。乳質は、最低でも脂肪率三・五%、無脂固形八・六%で、乳量も一頭一日当たり二十五キログラム、搾乳牛一頭当たり年間七千五百キログラムを出荷しています。このように乳質、乳量が出せるようになったのは、八郷町の餌屋の社長さんが毎月一回餌代を集金に來たときに、給与技術や管理技術について良く分かるように話をしてくれた

からです。特にこの餌屋さん独自の給与技術の指導が良かったのではないかと思います。また、繁昌の小沢さんという家畜商の方にも導入牛の件で大変お世話になりました。牛を大切に。機械を大切に。家庭を大切に。この三つは生きていく条件だと思います。牛の頭数が少なかったとき、父は毎日牛の体を水で洗い、ブラシをかけていました。牛をかわいがれば「アカ一升、牛乳一升」といわれるように乳をたくさん出してくれるのです。

発表会には多くの人が参加しました



▲ 将来は、一人で牛の管理ができるフリーストール・パーラーステムの導入を図りたいと思っています

最後に、酪農経営を進めていくうえで考えていることについてお話しします。私の畑は傾斜が多く、トラクターが使えなかったり、大雨が降ると水がたまったりしたので、昨業者に頼み、自己負担で整備しました。また、搾乳牛の頭数が増えてきたので、ふん出しの手間を省いたり、牛ふん堆肥の運搬のために自走式のフロントローダーとダンプカーを導入しました。ホルオスの肥育はどう

かという人もいましたが、ホルオスの群飼いは性に合わないののでやりました。粗飼料生産の機械化、一人でのトウモロコシの刈り取り運搬が出来るスーパーカーを導入し、良質サイレージを作って行きたいと思っています。さらに、近い将来、一人で搾乳牛の管理が出来るフリーストール・パーラーステムを導入できればと考えています。

畑作(カンショ)経営

八町歩の畑に作付

行戸
野村 昇

野村です。まず、私がカンショに取り組んでいる理由からお話します。私は七、八年前までは、ミツバ、メ

ロン、カンショなどの一般野菜を作っていました。そして、昭和五十五年に畑作振興ということで二分の一

の補助を受け、キュアリング倉庫を建てました。補助があるとはいっても、堆肥舍を含め一千三百万円ほどかかりましたので、借入金返済が大変です。施設を有効に使わざるを得ず、従来から作付していたミツバ、メロンをやめ、カンショだけにしたいわけなんです。倉庫を十分活用するために畑をどんどん借入れしました。その後、いろいろな方が畑を貸してくれるようになり、なかには畑を買ってくれるかとさえ言ってくれる人もいて、現在の面積になったわけです。

おかげで、キュアリング倉庫の返済も五年ほどで終わりました。カンショを貯蔵するのはより高く売れますが、大事なことは年中切らずに供給できる体制を整えることです。私の地区では十四人で〇組合を作り、カンショを船橋の青果市場へ毎日二トン車一台ほどを出荷しています。その手配はカンショの専門経営をしている私が行っています。ミツバを作っている方は十一月から二月、三月までが切りミツバの生産、出荷で忙しくなるので、八月の早掘りをキュアリング貯蔵し、冬から春にかけて出荷しています。〇組合は年間売上額一億円を目標にがんばっています。

畑を借りたと思ってもなかなか



▲ 野村 昇さん

見つからないときもあります。しかし、商売上のお客さんや友人から、あそここの家では畑を貸したがつているとか、売りがついているとかいう情報が入ってきます。やはり、人と人の付き合いは大切だと常々感じています。一番大事にしていることは家族の健康です。体の調子が悪ければ仕事にも熱が入らないので、いつでもベストの状態でいられるようにしています。特に、忙しさのあまり寝不足にならないように気をつけています。母は夜の九時ごろ、妻は十時ごろに寝ているようです。食べ物も、父が自家菜園で野菜をほとんど無農薬で作っています。

ところで、最近一番心配していることは、輸入農産物の自由化の問題です。どこまで日本の市場を荒らすのか、自分たちはどう対応して行ったらいいのかということです。

カンショはほとんどすべての品種



およそ八町歩の畑を耕す八十三馬力のトラクターと野村さん。今年は、新たなキュアリング倉庫を建設する予定です。

を扱っています。色、形状、ツヤなど、できるだけ正常なものを出荷することが重要で、組合でも毎日話し合っています。特にベニアズマは曲がりが出やすいので、当面の課題になっています。また、どちらかというと量で市場を独占し、市場側にこちらを向かせることが重要ですので、量の確保が基本だと考えています。



▲ 井川清美さん

施設（小ネギ）経営

体にあつた作物の選択を

内宿 井川 清美

私は農家に嫁いで十二年になりますが、農業者として、また主婦・母親としてまだまだ未熟ではありますが、日ごろ主人と話し合っていることや私の気持ちを話させていただきます。

主人と知り合ったきっかけは、都会生活に慣れて静岡から東京に出て間もないころでした。主人も野菜を市場に定期的に運ぶ仕事をしていました。プロポーズの言葉の中に「農家の仕事はいつも二人でいられるから一緒にやってくれないか。親も歳をとってきたことだし楽をさせてあげたい。自然が相手だから素晴らしい職業だと思う。分からないところは私が教える」という主人の

農業に対しての何か強い気持ちに引かれ、私自身農業経験がなく、とても不安でしたが、でも好きな人と新しい仕事にチャレンジするという、考えてもいなかった気持ちに挑戦したくなり嫁ぐ決心をしました。

嫁いで二、三年は何の要領を得られないまま家族の人たちの後についていろいろな作物を作り時が過ぎて行きました。一つの作物の仕事が体に慣れてきたとき終わってしまい、また別の次の仕事に移り、新鮮な気持ちにはなりましたが、でも、体がついて行けずとても大変でした。そこで、主人に「一年中同じ仕事にはならないの。もっと楽にできるんじゃないの。何かそういう仕事はないのかなあ」と話したところ、仕事は何をやっても辛いく自分たちが好きになれて体にあつた作物の選択をすれば負担にはならないで進めることができるのではないかと、という発想から、初め百坪のネギを作ってみました。

その結果、収穫作業が主で、私たちの気持ちや体に合い楽しく思いました。しかし、決まった作業場もな



▲ 白を基調とした明るい作業場。選別とラッピングはここで行っています。働きやすい環境を創るのも農業経営上大切なことを改めて感じさせてくれます。

しかたを教えていただきました。その時、課長さんが、だれのためでもない。自分の経営を知るためだ。毎日つけるのは大変だけれど、がんばるように、と言われ、私自身納得しました。

主人のパートナーとして、わが家の稼業を發展させて行くためにも、先生方のご指導をいただき、仲間とともに智恵を出し合い、自分自身を磨き、明るい笑顔のある家庭にしていきたいと思っています。自分に正直に生きるにより、楽しい生活になるのではないかと思います。これから先も進みたいと思います。

く、軒下などを利用しての選別出荷をしていました。ところが、作業効率があまりよくないことと、見た目が悪いことに気づき、毎日行いたい作業だからきちんとした場所で作るべく清潔に仕事をしたい気持ちで、もと牛小屋だった所を自分たちで改造しました。

そのうち小ネギの面積も増え、一年のうち十か月はこの作業場を利用しての出荷作業になりました。でも、当時の作業場はコンクリートだったため、冷え性の私は足元が冷え疲労感が出てくるようになり、主人に相談しました。主人は「お互いの体が健康でなければ良い仕事ができない」と、体を考えて床を上げてくれました。それを機会に私の気持ちから、土足禁止にして、お客さまがみえたととき失礼がないようにスリッパを用意して保温マットをすき、私は健康サンダルをはき体に負担にならないように工夫しています。作業がやりやすいように工夫してくれる主人に感謝するとともに、主人に対しての気持ちがいよいよ強くなり、私も何かしてあげなければいけない気持ちに自然になります。

主人を信じ頼りにして農家へお嫁にきてよかったと思いました。きつと農家の良いところは、自分たちが経営者であり専務であり従業員であ

るから夫婦家族で智恵を出し合い、助け合って働き生活して行けるとこにあると私は感じます。ですから私たちの家では自然と役割分担ができ、お父さんは畑のよせ刈りや山の管理をしてくれます。お母さんは野菜づくりがとて上手なので、家庭菜園を楽しみ、できた野菜は食卓をバラエティーにしてくれます。とても助かっています。

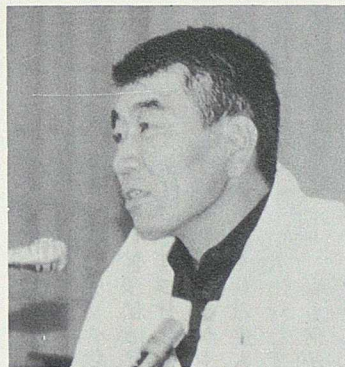
主な農作業は二人で進めています。そうすることにより、家族みんなが責任を持ち健康を管理しながら働けるという、お互いの理解があつての生活です。でも、私自身気持ちが時には落ち込んだりします。疲労感も出ます。そんなとき、その日の気分により作業台の配置換えをしたり、部屋の雰囲気を変えるため花を飾ったり、ラジオで音楽を聞いてリズムにあわせたり、作業着の配色や組合せを変えて毎日の作業に無理がない環境を心がけています。そんな私たちの姿をみて、もったいない仕度で仕事をやっているというお年寄りもいますが、私の気持ちとして、なりふり構わず、無我夢中で働く農家の暗いイメージは耐えられません。農業というのは自分たちの気持ちだけで行える職業だからこそ嫌なところは改善して自分に合った方向に向けて能率良く行いたいと思います。

そうしないと、子どもの目から見ても私たちの働く姿も惨めに映ってしまうのではないかと不安があるからです。子どもにも職業として悪いイメージを与えていれば私の子どもも農業はやってくれないと感じ、そうならないためにも、これからの農業生活を楽しみながらがんばり、私たちの気持ちを胸はって子どもたちに話したいと思っています。

最後に、先日昇の会が開かれ、普及所の先生方のご指導で農業日誌、家計簿、農家簿記などの記帳をすることが自分の経営を客観的に知る上で大変役立つということで、記帳の

たばこからの転換

小 貫 朝 雄



▲ 堀 朝雄さん

堀でございます。現在イチゴに打ち込んでいる理由についてお話ししたいと思っています。私の家では十年ぐらい前までたばこを栽培していました。あるとき、明日から葉かきという前日親父が盲腸で入院してしまいました。手おくれだったので入院は四十日ほどかかってしまいました。私は勤めに出ていましたが、たばこだけは手伝っていました。しかし、たばこの葉わけは親父しかできませんでしたので、勤めをやめて農業に取り組んでみたいと思いました。大きな不安があったわけですが、そこで、その年の九月ごろ十アールほどのハウスを作り、親戚がイチゴづくりをやっていましたので苗を

もらってきてイチゴ栽培を始めたわけです。そして、タバコをやめることにしたのですが、親父は反対しました。しかし、それほど強くは反対しませんでした。一年目のイチゴづくりはあまり取れませんでした。しかし、二年目には二十アールに増やし、人並みに収量が上げられるようになりました。そこで、三年目には三十アールに増やしました。こうしてイチゴづくりに専心できたこととしては、親父がたばこであげた収益より、より多くの収益を上げた



▲ イチゴの堀さんも今はレッドメロンの出荷で大忙し。
イチゴ研究会もメロンとイチゴの話がいっしょに話題になります。

げたいとがんばれたからだと思っています。イチゴづくりで一番難しかったのは、花の分化を進めさせることです。育苗中、八月の中ごろにチッソを切ることが大事だったと思います。これは三年目ごろから身につけてきたことです。自分でイチゴ栽培に取り組む前は、たばこの収穫のときだけ手伝っているぐらいでした。農業にあまり関心がなかったのです。しかし、イチゴづくりをするようになり農業に魅力を感じるようになりました。いろいろな苦労もありましたが、面白さとかやる気がわいてきたのはそれからです。親父はたばこをやめることを惜しいように思っていたようですが、「やりたいようにやればいい」と言

ってくれたのが良かったと思っています。そして、親父もお袋も気持ち良く仕事を手伝ってくれます。私が農業をやっている中で一番大事にしているのはイチゴ研究会です。イチゴ研究会は毎月第三土曜日の夜、第一出荷組合で行っています。八時ごろから十二時ごろになるのはちよくちよくあります。わいわいがやがやと話しているうちに良い話もあります。ところで、この会は原則としてアルコールを禁止しています。なぜなら、話がでなくなるからです。

この研究会での話し合いは肥料やいろいろな資材の注文をとったり、その時々栽培の技術について、たとえば、七月ごろは花しよく八月ごろは花めのこと、九月ごろは定植しからの管理というように、これからの作業や栽培のことについて話しています。そもそも、この研究会は七年前ごろにイチゴ栽培の担い手の多くが高年齢になり、二代目の若い人たちだけで集まりを持ったらどうかということで始まったわけですが、役員は一年交代で、みんなが同じように役割を分担するようにしています。現在イチゴを栽培しているのは二十一戸ですが、そのうち若手十六人が研究会におり、常に新しい技術について積極的な取り組みをしてい

特別講演

集約野菜畑の土壌管理と微生物

農林水産省農業研究センター

土壌肥料部畑土壌肥料研究室

主任研究官 堀 兼 明

▲ 堀 先生

「土づくり」の基本的考え方は多様化している

1

農業研究センターの堀です。私は農業研究センターに来ましてから四年目になりますが、それまでは静岡県の農業試験場におりました。そこでは野菜畑を土壌微生物的に見た問題点に焦点を据えて研究して

いたわけですが、当時のデータや最近農研センターでの研究などをふまえ、土づくりについてこれまでの常識が正しいのか、ということも含め教科書的ではないお話をさせていただきます。まず、野菜畑ですが、私は露地、施設を含め、今の畑は土壌養分的には過剰になっているのではないかと考えています。もちろん、例外もあって普通畑作や田畑輪換では欠乏する養分もあるわけですが、いずれにしても、野菜を作りこんでいる所では土壌養分は基本的に過剰な領域になっているということですが。ここでの問題は、土壌にたくさん養分があれば野菜がそれを吸収するかという問題です。カリと苦土、苦土と石灰、鉄とマンガンあるいは根圏微生物等々の相互作用を考えたとき、土壌診断をして各成分がバランスよくあればそれで野菜がうまく育つとはいえない現象が出てきているのではないかと、ということになります。みなさんも、土壌検査をしてみて個々の成分は基準値以上にあるのに何かおかしい、トマトですと「しり腐れ病」が出るなどという症状の経験があるのではないのでしょうか。これが養分が少なければ、それを補ってやればうまく行くということもあります。しかし、全体に肥料が増えた段階ではバランス関係が非常に複雑になってきている。それから、作物の根つが吸う力に問題があるわけですね。現在は養分をより吸収する方向に作物が育種されているわけですが、養分過剰の領域の中で十分それに対応できる判断基準は今のところ持ち合わせていないわけですが。ですから、土壌養分過剰という認識の中で効かせ方の問題と後で述べます土壌微生物との関連性が化学的には畑土壌の大きな問題であると思っています。また、物理性の問題にふれますと、みなさん土壌の深耕は必要であると認識していらつしやると思いますが、私は要は土壌の下層土問題であると感じています。静岡でもトマト、セロリ、イチゴ、バラなどの施設は場を調査したことがありますが、火山灰地かどうかを問わず、また、一メートルくらい客土したところでも、さらに暗渠があったとしても下層土の物理性には問題がありました。移動できるトンネルなどの場合はいいんですが、固定ハウスの場合はなかなか下層土を

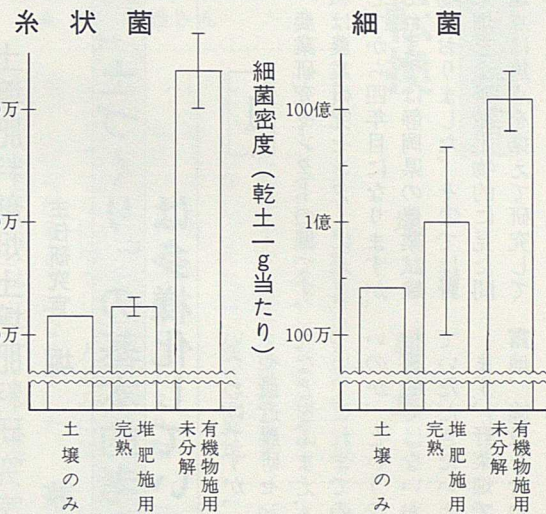
返すことができませんから、施設を建設する前に計画的に下層土を改良しておいた方がよいと思います。また、すでにある固定ハウスの場合で下層土に問題がある場合は何か抜本的な解決方法を考えて行かなければならないと思います。

2

このように、土壌が養分過剰領域にあるということ、また、物理性において下層土に問題があるということを認識して、「土づくり」を考えた場合、その基本的考え方はずいぶん変わってきていると思います。

深耕をし、堆きゅう肥を入れないと、土壌協会、全農、農水省が本格的に奨励したのは二十年ほど前です。補助金が付けられたり、土づくりの優良事例が紹介され、土づくり大会なども開催されました。しかし、今それに対して見直し論が出てきているのもみなさんご存じのことと思います。

これは、堆きゅう肥の材料と深耕の問題があるわけです。堆肥は今までの研究からすれば



未分解有機物施用による土壌微生物の増殖

(注) 完全堆肥(稲ワラ堆肥, 牛糞堆肥, パーク堆肥), 未分解有機物(素ワラ, ソルガム, アルコール発酵液)

ここにはあるのではないでしょう。下層土に問題がなければ余分なことはしなくてもいいのです。

それから、草質堆肥と木質物混合きゅう肥などのチッ素の問題です。これは、草質堆肥の場合はいいんですが、木質物混合きゅう肥などを調べるとチッ素の量がべらぼうにある場合があるんですね。ですから、このような品質のばらつきを抜きにした施肥設計をしたり、単に有機物をやれば良いというものでもないのです。堆肥は多ければ良いのではなく、特にきゅう肥の場合は、それが後々困った問題になると思います。チッ素が少なければ足せば良いのですが、多すぎるとコントロールがきかないということになります。一方、堆きゅう肥を作

土壌微生物といかにうまくつきあうか

1

土壌微生物といかにつきあうか、ということですが、これは土壌微生物をいかに利用

するか、ということまではなかなか言えない現状があることをまず認識しておいていただきたいと思います。では、土壌中で微生物がど

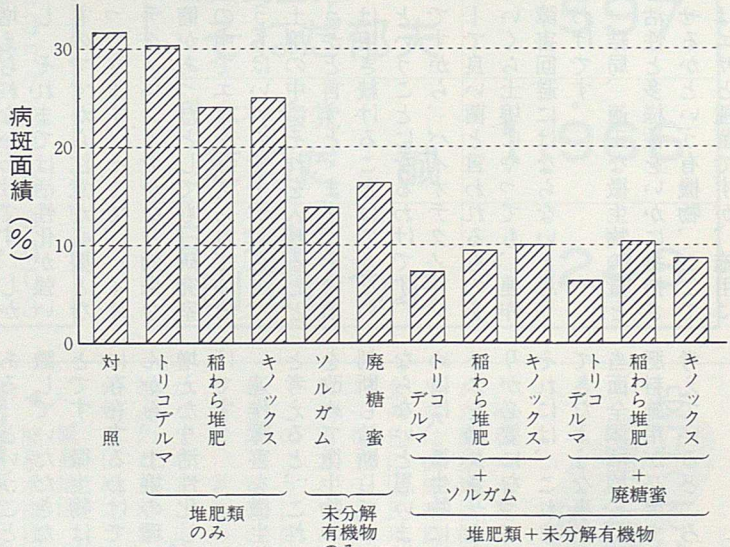
土に施用して下層土が改良されるかというと、これも難しいのではないかと思っています。基本的な技術として土層改良をするということ、根のための土層を確保すること、そしてその中からほどよいチッ素が出てくること、それそれぞれにきちんと考えて行かなくてはならないことだと思います。作土の養分含量だけではなく土層全体を地形的にもみて、また、施肥状況などを考慮した上で土づくりを考えなければ根本的なところがあいまいになってしまいます。また、その点を抜きにして、あるいはあいまいにしたまま、で次に述べます土壌微生物を語るのには危険があると言えます。

のような姿をしているか、ということから話しますと、微生物はほとんど飢餓状態にいるわけです。ですから、エサが多いときには急激に微生物が増えます。エサは炭素ですがチッ素も一緒に食べます。そのためチッ素欠乏を起こしたり、逆に微生物が死ぬことでチッ素を出すこともありま

すとなまワラ、ソルガムなどの未分解有機物施用のほうが完全堆肥施用よりもはるかに土壌微生物が多くなっていることが分かります。つまり、未分解有機物には微生物のエサが多いのにくらべ、完全堆肥を施用してもそれほど微生物は増えないということです。エサが少ないからです。ただ、微生物の種類はある程度存在します。では、微生物が多いほど良好な土壌であるかという問題が出てくるかと思いま

すが、そうとも言えないというのが実情だと言えます。話が少しとびますが、未分解有機物を単に「エサ」として、完全堆肥を微生物の種類が多い「種菌」と考えると、その組合せでどうなるかという話があります。グラフが出ていますが、エサのみの場合で約半分、併用の場合で約三分の一ぐらいになっています。これはどう考えたらいいかという、堆肥類だけでは微生物の相はあまり変わらない。エサを与える各々の微生物が増える。併用すると増殖のスピードが早くなる。ということかと思えます。

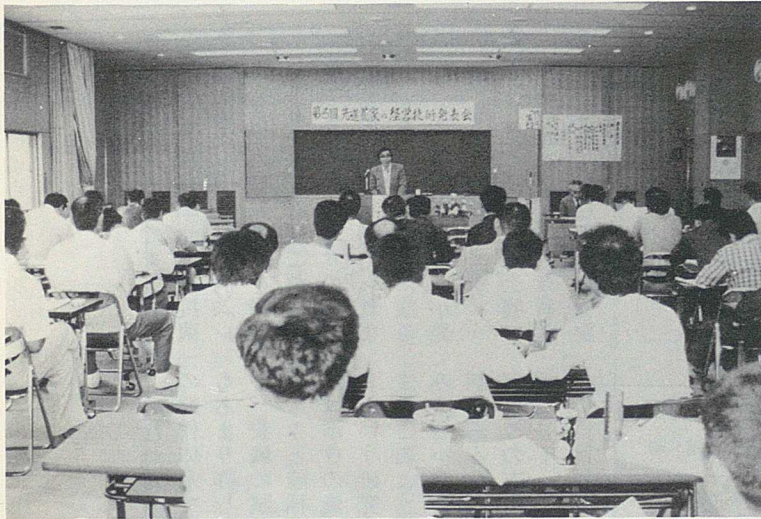
ここで注意しなくてはならないのは、病原菌に対する拮抗菌が増えているというわけではないということです。微生物はエサが無いと増えられないのですが、エサを与えてなおかつ種菌を増やしてやると各種の微生物が増える。そうすると、病原菌に対する集団威嚇作用が出るのではないかと考えられるわけです。いろいろな菌が増え、活性化した関係で病原菌も結果として増えられなかったというわけ



未分解有機物と堆肥類等の併用によるトマト褐色根腐病の軽減 (1983)

た、この考え方は一般化するには危険があるので、今後十分に研究すべき課題であると思います。エサがなければ微生物も動き出せないということはもつと積極的に考えてもいいのではないかと考えています。この辺をもう少し発展させると、土壌消毒後の微生物管

理ということがあります。みなさんもクローリキンリンはよく使用されると思いますが、クローリキンリン後は微生物は死んでしまい、土壌は処女地のようなものになっていますから、そこに病原菌がとびこんだ場合を想定すると、あらかじめ病原菌が増えられない状況を作っておかないか、とい



▲ 講演後にはさまざまな質問が出されました

比例代表選出議員選挙政党等別得票数

政党等名	得票数
ちきゅうクラブ	21
世界浄霊会	1
社会主義労働者党	51
税金政治連盟	117
大行社政治連盟	20
日本社会党	1,703
スポーツ平和党	82
日本共産党	224
年金間	37
人陽の会	4
太陽の会	26
UFOP	10
新政クラブ	3
日本誠流社	0
民主権在民	0
新自由クラブ	18
新自由党	7
全婦会救国党ミニ政党	3
恵税消費税反対大連合	23
進歩党	21
みどりといのちのネットワーク	21
エイズ根絶性病撲滅	4
国民運動太陽新	9
老人福祉党	0
道州制推進会議	2
MPD平和と民主運動	6
緑の教育党	1
教日本青年社	1
自由民社党	1,838
福祉党	15
サラリーマン新党	22
原発いらない人びと	3
第二院クラブ	65
公明党	357
雑民社	0
民社党	116
国会議員を半分に減らす会	6
日本世直し党	13
政事公団太平洋会	6
環境党	0
日本国民権利擁護連盟	3

参議院通常選挙
投票率は61.5%

候補者氏名	得票数
自由民主党 かのう明男	2,219
自由民主党 そねだ郁夫	597
日本社会党 たねだ 誠	1,966
日本共産党 山田せつお	248



繁昌地区
簡易水道拡張工事

昭和六十三年度に実施された繁昌地区簡易水道拡張事業は国庫補助金、県補助金の他に国民年金積立金から一億五千万円の還元融資が利用されています。

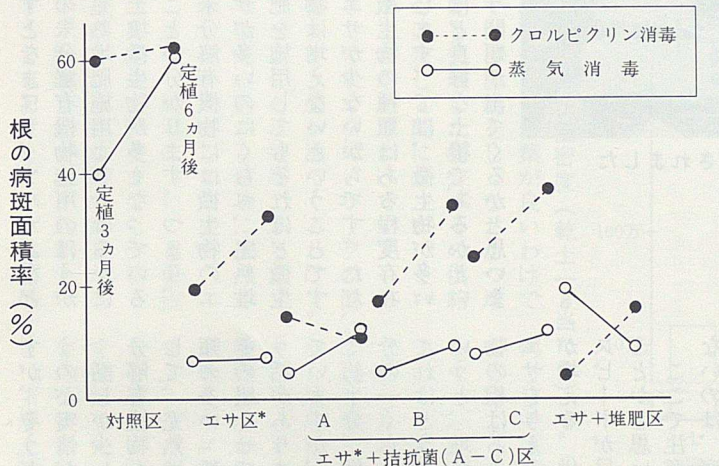
このように厚生省の国民年金は、私達の不慮の事故や災害、老後の生活保障ばかりでなく、市町村の事業推進のため活用されて福祉の増進に役立っています。

役立っています
国民年金の
積立金

うのが私の考え方です。

クロピク後のエサ、拮抗菌施用によるトマト萎凋病（レースJ3）の軽減効果を図に示しておきました。これで見ますと初年度はエサのみでもある程度発病を抑えられました。しかし、二年目になるとエサ+完熟堆肥のほうが発病が少なくなっています。

結論として、消毒後の土壌では微生物的なんらかの手当てをしなければならぬと言いうことができます。



土壌消毒後のエサ、拮抗菌施用によるトマト萎凋病(レースJ,)のびこみ感染**発病の軽減効果(堀, 未発表)

*アルコール発酵廃液(2t/10a)
**土壌消毒後(蒸気消毒翌日、クロルピクリン消毒ガス抜き翌日)にエサ、拮抗菌等を施用、接種し、さらに5日後にふすま培養した病原菌を乾土1gあたり 3.3×10^2 になるように接種した。

これは、完熟堆肥をやっても微生物はなかなか動き出さないうこと。さらに単一の菌である場合は、それが動きだしてもそのままずっと増え続けるということもありません。微生物はエサの中の何でも食えるというわけでもなく、その中の特定のもののしか食べません、するとエサのなかにそれが無くなれば、もう増えられないわけです。しかし、それまでは活性化が強いものですから注意が必要となつてきます。そこで、バイオテクノロジーでかなり効果的な菌があったとしても、研究室の中でエサを与えられているうちはいいのですが、さて、土壌の中にそれを入れるとうかと言ふと、まず、その菌は生き続けることはできないということになるわけです。

ですから、バイオテクノロジーで良い菌と言われるものをいくら土壌にやっても、連作障害回避にはならないと思わなければならない。

結局、適正な微生物の量と活性と多様性をいかに維持させるかという有機物、ここにはエサと種菌ですが、施用に

関する技術が大切になってくるのではないかと思います。また、この施用は最小必要量としてという意味で、多すぎは問題があるということ。最後に、作物を作るといふことは、作物と微生物という二つの生物を相手にして、それをいかにうまくコントロールして行くかということである、ということ。これを改めて認識していただきたいということです。微生物は作物のため存在するわけではなく、むしろ、土壌の環境によって増えたり活性化したりするわけ。連作障害を微生物の「逆襲」と考えると、これまでの技術を改めて微生物の目をもって判断し診断していかなくてはならないと思います。そのためには、微生物に対するストレスを増長させない土壌づくりが必要になってくるわけ、それには、これまでお話ししてきたような事例をふまえ、当面全体に控え目な有機物、肥料施用が必要ではないかと考えているところです。

国民年金委員

国民年金のことについて
おたずねしたいことがあり
ましたら、みなさんの地区
の年金委員さんにお気軽に
ご相談下さい。

氏 名	住 所
◎関 根 弥	吉川482
宮 内 栄	繁昌401
横 田 章	繁昌75
大和田 康 夫	繁昌726
高 野 文 雄	繁昌1856-8
真 家 伸 之	中根204
宮 本 武 広	山田2971
高 野 利 也	山田2046-2
岡 里 邦	山田2004
大 里 善 彦	山田470
横 瀬 明	山田3642-イ
○塙 弘	行戸228
亀 田 千代三	行戸129-17
山 崎 進 由	小幡309-7
吉 田 早 苗	小幡517-1
池 田 旦 了	小幡1250
金 井 勝 之	小幡1143
金 田 昭 一	南高岡124
斎 藤 和 之	北高岡293
菅 谷 貞 栄	両宿77-2
岡 部 忠 男	両宿35-1
○清 水 康 雄	内宿258
久 米 一 雄	内宿1357
島 田 隆 義	三和637
長 峰 安兵衛	三和2215
高 柳 勝	長野江623-1
塙 四 郎	次木97
小 沼 新 次	小貫2617
野 原 剛	小貫1669-2
有 馬 行 雄	小貫384
松 本 淳一郎	小貫2077
仲 居 忠	小貫2718

(◎会長 ○副会長)



夏の思い出づくり

吉川子供会交流会

七月二十八日、吉川地区農村集落センターにおいて、吉川子ども会と川崎市内の子ども会の交流会が行われました。

この交流会は、吉川子ども会と川崎市中原区の子どもの間で毎年夏休みに行われているもので、地域をこえた子どもたちの交流の場となっています。



▲バーベキュー大会やゲームを楽しむ子どもたち。
上の写真はキャンプファイヤーのようす。



ふれあいと文化のゆきかう
道づくり
■道路をまもる月間
8月1日～8月31日

住宅防音工事

百里基地騒音防音対策

補助対象区域が広がりました

— 小貫全域・行戸・次木・両宿の一部 —

平成元年六月三十日、防衛施設庁により、百里飛行場に対応するもので、これに係わる第一種区域の追加指定が行われました。

これにより防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律により、住宅等の防音工事に対して補助金が交付されることとなります。



▲防音工事を施行した住宅（小貫 仲居さん宅）
雨戸は防音サッシに、室内にはエアコンが備えられています。

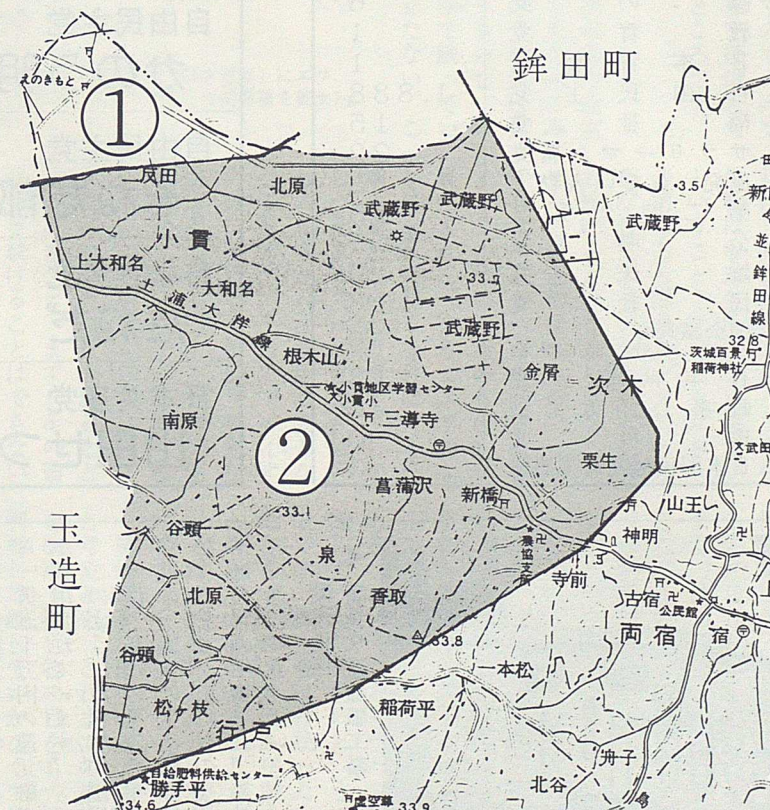
なお、今回の対象区域内での住宅防音工事については八月下旬ごろに地区説明会を予定していますので、対象区域の方はご参加下さるようお願いいたします。

家族人数	居室数
五人以上	二
四人以下	一

□住宅防音工事の対象室数

- 昭和58年12月24日
防衛施設庁告示第32号
第1種区域
- 平成元年6月30日
防衛施設庁告示第8号
第1種区域

区域図



くらしの健康相談

正常値は人それぞれ異なるもの。自分だけの正常値がわかれば、すぐに異常がみつかる。

検査値について

今回は、本村において実施している各種健診（特に五十歳人間ドック・成人病検診・保健所総合健診）の検査値の理解のし方についてご説明したいと思います。

検査の正常域とは、多数の健康と思われる人の平均値のこと、正常値ともよばれます。検査結果が正常域を越えた、すなわち異常値であったとしても、必ずしも病気とは限りません。個人差もありまして、性別や人種によっても異なります。食事・体位・運動・時間帯などや検査時の状況（妊娠・生理中など）も考慮しなければなりません。また、健診機関によっても測定法や精度が微妙に異なるために検査値に差が出ることもあります。それゆえ、できるだけ同じ機関で検査を受けるようにすることも大切です。

のびのび育て



吉井 一志くんと
おかあさんのあけみさん
(三和)

二人目の子どもです。上は女の子で二歳になります。男の子はやはりミルクの量や動作が女の子とは違いますね。ちよつとアトピーが気になっています。名前はお父さんがつけました。元気に育ってほしいですね。

母子保健推進員 よろしくをお願いします

平成元年
～2年

氏名	住所	TEL
川 昌	吉 繁	0901
根 田	山 行	0960
戸 幡	小 高	3023
岡 宿	北 内	3105
岡 宿	西 成	2242
江 木	長 次	0863
貫 小	小 高	0798
	南 岡	0722
	北 岡	0691
	西 宿	3206
	内 成	0655
	三 野	0339
	成 三	2200
	野 貫	0209
	小 貫	0212
	貫 小	0379
	貫 小	0396
	貫 小	0068
	貫 小	0063
	貫 小	0143
	貫 小	1503
	貫 小	1527
	貫 小	1476
	貫 小	2771
	貫 小	2672
	貫 小	1379
	貫 小	1543
	貫 小	1177
	貫 小	1209
	貫 小	2875

た、健診機関によっても測定法や精度が微妙に異なるために検査値に差が出ることもあります。それゆえ、できるだけ同じ機関で検査を受けるようにすることも大切です。

また、一回の検査値が異常でも、すぐに病気に決まれないこともあります。特に血圧などは、条件によってもすぐに上昇しますので、繰り返し測定を行って、それでも高い値の場合に高血圧と診断されます。

また、一つの検査だけでなく、他の検査とのかかり合いをみることも判断する際に重要になります。



た。その値自体は正常範囲内ですが、ふだんの白血球数からすれば明らかに増加しており、さっそく手術が行われ、確かに虫垂炎だったというこ

受診後は、受診者の現状にに応じて、健康な生活を送るための生活指導も行われます。検査結果で異常あるいは疑わしいものに対しては、後日再検査するか、さらに詳しい専門的な検査が進められます。

ハッピーファミリー



松本健次郎さんと
奥さんのとし子さん
(小貫)

—ご結婚したのはいつ—
△今年の二月二十五日です。
—知り合ったきっかけと場所は—
△友達（ケンちゃん（ご主人））と知り合いだったんです。それで、
△場所は、喫茶店です。
—付き合ってみての感想は—
△ナポリタンしか食べない人だと思った。
△かわいい子だと思いましたね。
—初めてのデートはどこ—
△確か水戸へ映画を見に行きました。
—新婚生活の感想は—
△平凡ですけど、そこがいいと思っています。
△六年間付き合ひ結婚。来年には待望の赤ちゃんが生まれます……

きたうら

高野 三千春 選

みほとけにあふれるほどの四葩あげ
一輪の紫陽花なれど花明り
梅雨の入り厨も居間も灯をともし
約束は今日でよかった梅雨晴間
梅雨晴間相性の良いベンを持つ
紫陽花や知らず知らずに父の癖
年輪の梅漬けの味まどかなり
梅雨晴間祖母の作りしごま粉かな
青時雨ふつくと豆煮あがりて
眼の合えば通じる手順はたる草
セルを着る母に流行はなかりけり
紫陽花の色替える時日が暮れる
梅雨晴間野良着の高干されおり
ほととぎす村には村の友ありて
でで虫の雨のひと日を位置替えず



味自慢 焼自慢

本格手焼せんべいの店
榎 屋 (山田)



▲ 羽生成一郎さんと奥さんの順子さん

羽生さんがおせんべいの店を始めたのは、今から八年ほど前のこと。親戚におせんべいの店があったことがきっかけです。現在は山田のお店の他に佐原にも店を出しています。

手焼は味を一定に保ちながら 仕上げるのが大切

前味噌で、八種類ある商品全てが違味だそう。焼き方が手焼き、そのため枚数を稼ぐことはできませんが、一枚一枚丹念に焼き上げたもの。おせんべいの上に乗っているものです。この他にも羽生さんは北浦の特産物で何かできるものはないかと研究中です。味の向上にも余念のないご主人ですが、仕事の合間に自分だけの「おせんべい」を焼いて楽しむ使用しています。タレは自

ふるさと

歴史散歩

芭蕉句碑を訪ねて

今年松尾芭蕉の奥の細道三百周年にあたります。芭蕉の足跡には全国に句碑が建てられています。この北浦村にも江戸時代に芭蕉の句碑が建てられています。今回は文芸きたうらで選者をなさっている高野三千春さん（高野顕さん・小幡）が化蘇沼稲荷にその句碑をたずねました。

*

化蘇沼稲荷神社は、旧武田村のほぼ中央にあり、鉾田・句碑に立つ高野さん



島並線道路の沿線で、内宿地内になる。大きな鳥居をくぐり、少し曲がった参道を奥に進み二つ目の小さな鳥居をくぐると稲荷神社の境内であつて、神社の右奥に句碑が二つ建っている。より奥に芭蕉の句碑があり、その手前に芭蕉と地元の俳人涼谷の句が一つの句碑に二句刻まれていた。

涼谷は宝暦十二年（一七六三年）帆船倉の河野新之右衛門主馬の嫡子として生まれた。父親は醤油醸造を手がけ成功を収めたと伝えられている。

店の名前が稲荷屋と称され、家のすぐ前の北浦湖より船で江戸へ醤油を送りこんだのであつたが、父を十九歳で失つたため稼業に専念し、それを隆盛に導いた努力はたいへんであつたことが想像できる。そういうこともあつて、俳諧の道に入る時期は遅れたともいわれている。当初涼谷は季尺の雅号であつたが、のちに涼谷と号を改めたのであつた。涼谷は江戸に稲荷屋の出店を持ち、当時の江戸文化に十分接することができた。また、帆船倉の地は元禄十三年以後明治維新まで守山藩領で、水戸藩の支藩であつて水戸藩の強い影響下にあつたのでした。北浦湖は、水戸、守山、東北諸藩の物資の江戸輸送水路として賑わい、帆船倉に近い化蘇沼稲荷神社は関東に名の通つた社で、各地から参詣人を呼び寄せたことも俳人涼谷を生んだ地理的、文化的背景として見逃せない。

また、それととりまく俳人達との繋がりは広範囲であつたに違いない。稼業も繁昌するにいたがい俳書刊行も積極的行い、近郷近在の俳人達の作品を出版していたのであつた。私の訪れたのは夏も土用に入つた暑い日で、境内には樹齢三百年くらいのもみの大木、銀杏の樹が境内を覆つて深い影を作つていた。涼谷もその昔この木々に触れていたかと思ふとなにか問いかけてみたくなるのである。涼谷と芭蕉のつながりは直接なかつたけれど、当時の俳人達の目標は師芭蕉であつたことに違いない。

だが句碑が三十四人の俳人達によつて建立されたのでした。この句碑は中間にばし・うの葉が刻まれ、その上にこの道や行く人なしに秋の暮れ 翁 という芭蕉の句があり、ばし・うの葉の絵の下に 名月も昨日になりぬ 峰の松 涼谷の句が刻まれ先輩、後輩の区別をきちんとつけているのであつて、翁を師として仰いでいたことはあきらかである。今句碑建立後三百年余、俳句がさらに見直されてきた時代となつて、訪れる人も数多くなり、句碑の周囲もけもの道ばかりではなく、俳人達の数多い足跡を残してもらいたいものである。

折りからの風で木漏れ陽がちかちかと動き、境内の北側に広がる森を通つて来る風は心良かつた。ふと気がつくと蟬時雨があたりの静寂を破つて耳に入つて来た。別世界にいるような感じがし、涼谷先生が目の前に居て話しかけて来そうである。木下閣真正面にあるひびき 三千春

お知らせ INFORMATION

茨城県農林漁民芸術祭開催

芸術祭を開催

茨城県農林漁民芸術祭実行委員会及び茨城県むらづくりセンターでは、本県の豊かな農民の芸術の伝統を生かし、これを継承し発展させるため、農林漁民の芸術祭を開催します。

開催種目

- 農林漁民芸術祭
とき 平成元年十二月十二日から十八日
ところ 県民文化センター
- ふるさと歌唱大会
とき 平成二年二月十八日
ところ つくば市ノバホール
- 農林漁民芸術セミナー
とき 平成二年二月十八日
ところ つくば市ノバホール
- 農林漁民芸術祭応募規定
・種目 日本画、洋画、書、写真

・作品の大きさ 日本画一概ね八号以上五十号以内で額装、洋画一八号以上五十号以内で額装、書一〇二百cm

×四十八cm ②扁額百八十cm ×四十五cm ③九十cm ×九十cm、写真一半切以上金紙まで額装はすべてアクリル製のこと

※詳しいお問い合わせは 水戸市三の丸一の四の五十 茨城県村づくりセンター内 事務局まで ☎〇二九二（二一）〇二六六

軽油引取税について

販売店等から購入される軽油の代金には、一リにつき二十四円三十銭の軽油引取税が含まれています。

この税は、道路に関する費用に充てられているため、軽油以外の油（重油など）を燃料として使用した場合や軽油に多量の油を混入して販売した場合などにも、申告して税額を納付していただくことになっていきます。

この申告納付を怠ると調査を受け、税の追徴を受けるばかりではなく、刑罰を科されることがありますので、軽油

いばひき雇用情報

コーナーを開設

以外の油や混和軽油の不正使用は絶対にやめましょう。なお、詳しくは、麻生県税事務所までお問い合わせ下さい（☎〇二九九（七二）〇四八二）

茨城県では、来春大学等を卒業して県内に就職を希望する学生のみなさんのために、県内産業に係わる職業（求人）情報、会社案内等の内容を八月一日から次のとおり開設します。

- 開設場所 東京都千代田区丸の内 国際観光会館三階 茨城県東京商工観光事務所
- 開設時間 平日午前九時から午後五時まで（土曜日十二時で・第二、第四は休み）
- 問い合わせ先 茨城県商工労働部職業安定課需給調整係（☎〇二九二（二一）八一 一一一内線三四五二一三）

生徒募集

県立水戸産業技術専門学院

技術専門学院

農業用廃ビニールを回収します

茨城県立水戸産業技術専門学院では、平成二年度の生徒を募集します。

- 募集内容 電子機器科（定員三十人）自動車整備科（定員三十人）冷凍空調和機器設備科（定員三十人）建築科（定員十人）測量科（定員二十人）
- A事務科（定員二十人）
- 問い合わせ先 水戸市元吉田町一里塚一八七二茨城県立水戸産業技術専門学院（☎〇二九二（四七）五五〇〇）

北浦村農業用廃ビニール収集対策協議会では、今年度の農業用廃ビニールの収集日程

等を次のように決めました。各農家で不用となったビニール類は投棄せず必ず集積場まで搬入して下さい。

- 第一回収集日 平成元年九月四日、五日
- 集積場所 ながた農協要・武田・津澄支所。北浦地区営農センター。①・②・③出荷組合本部。津澄園芸出荷組合。
- 収集方法 各排出農家が所定の梱包等で集積場まで搬入する。
- 詳しい内容は後日チラシを配付しますので、それを良くお読みになって下さい。
- 問い合わせ先 北浦村役場産業課農政係

北浦バレーボールクラブ (青空クラブ) 会員を募集中

青空クラブ（代表 昭）では女子対象に会員を募集しています。

- 申し込み先 北浦村体育協会事務局 ☎5-2693 または代表 昭宅（☎5-0025）まで
- 年費 2,000円（保険料等）
- 練習日 毎週月曜日PM 7:30～
- 場所 北浦中学校体育館

8月のカレンダー

日	曜	時 間	場 所	行 事	備 考
15	火	午前10時から	北 浦 村 公 民 館	成 人 式	
17	木	午前9時30分 から午後3時	北浦村公民館要分館	結核・肺がん・ 成人病検診	対象 小幡北 南地区
"	"	午後1時30分 から	北 浦 村 公 民 館	七 宝 焼	
18	金	午前9時30分 から午後3時	行戸十ヶ沢児童館・ 中央公民館・上新田 児童館	結核・肺がん・ 成人病検診	対象 行戸地区
"	"	午前7時から	村 民 グ ラ ン ド	郡子連球技大会	
20	日	午前8時から	"	村内野球大会	27日にも開催
"	"	村 内 全 域	道路清掃及び河川清掃		
21	月	午後6時から 9時まで	北浦中学校体育館	卓 球 教 室	27日まで
23	水	午前10時から 午後3時	北 浦 村 公 民 館	心配ごとと法律相 談	
24	木	午後1時30分 から	"	水 墨 画 講 座	
28	月	午前9時から	津 澄 小 学 校	母と子の料理教 室	
30・31	水・木	年金・村県民税・国保2期集合徴集			



茨城県鹿行地方総合事務所では
11月13日の「県民の日」の普及事
業の一環として県政教室を実施し
ます。これは、県の施設等にみな
さんを案内し、県政についてより
よく知っていただくために開催さ
れるものです。

○実 施 期 日 平成元年11月8日

○施設等見学

水戸市清掃工場及び植物公園

県立近代美術館

大洗マリントワー

○定 員 150人

○参 加 資 格 18歳以上の県内居
住者

○申 込 期 限 平成元年8月31日
往復はがきでお申
込み下さい。(消印
有効)

※参加費は無料。昼食は各自用意
小雨決行。

※申し込み問い合わせ先

〒311-15 鹿島郡鉾田町鉾田1367-3

茨城県鹿行地方総合事務所

県民生活課

☎0291(3)4111 内線 208

庫内の脱臭にも、重曹は大
いに活躍します。空瓶に約五
百gの重曹を入れ、ふたを開
けた状態で下段に置いておく
と効果的です。重曹は五百g
で三百五十円ほどで薬局で販
売しています。

暮らしの ポイント

冷 蔵 庫

冷蔵庫の掃除には、
薬用アルコールが効
果的です。霧吹きに
いれ隅々まで吹きか
け、ふき取るときれいになり
ます。また、お湯一ℓに重曹
大さじ一杯を溶かした水溶液
で、まんべんなく庫内をふき、
さらに水ぶきすれば嫌なニオ
イはなくなります。

人口の動き

住民基本台帳調(6月末)

人 口	11,148
男	5,549
女	5,599
世帯数	2,446
転 入	10
転 出	17
生 死	8
死	6

あどがき

